



M900-561の技法を利用して、ユーザを集めたワークショップにて、プロジェクトリーダーを利用してプロセスフローを調査・確認した例。

1. プロセス参照モデルのレベル4プロセスフローを準備 sD3.01-1～sD3.03-5

2. プロセスの有無を確認

(1)現状でプロセス有り

sD3.01-1 RFP/RFQ(顧客要求)の入手・確認

sD3.01-2 回答のためのリソースの確保

sD3.01-3 提案書/見積書の作成と承認

sD3.01-4 提案書/見積書の顧客への送付

sD3.02-1 顧客の回答の入手・確認

sD3.02-2 契約制約条件の確認

sD3.03-1 契約書/注文書の受領・確認

sD3.03-2 前受金の受領処理

sD3.03-3 受注オーダーの承認と発行

(2)現状でプロセス無し プロセス設計が終わるまでは、赤にして残しておく

sD3.02-3 契約詳細の交渉と契約書の作成と承認

sD3.02-4 契約書の顧客への送付

sD3.03-4 リソース確保とプロジェクト計画の策定

sD3.03-5 プロジェクト計画の承認と通知

この例では、プロセス参照モデルに習熟した者が担当したため、所要時間は約15分でした。